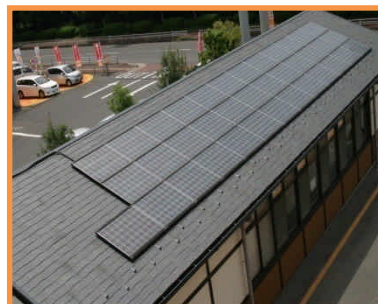
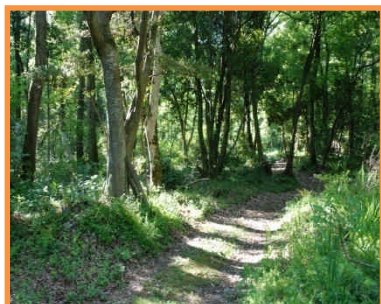


エネルギーの地産地消・分散自立 ～地域力向上をめざして～



— 市民共同発電所事業を中心に —

東近江市の指針

日本の縮図 ～1000分の1モデル～

- 人口、面積ともに日本の1000分の1の規模
- 里山・里地・里湖が1つの水系でつながるまち
- 電子部品製造工場やソーラーパネル、最先端ガラス製造工場などが立地
- 海と大都市以外はすべてを備えている自治体
- 食、エネルギーの自立、ケアの自立をめざす(FEC自給圏)

近江商人の理念を現代に～“三方よし”と“しまつ”～

- 近江商人は、商いが社会全体の幸福につながるものでなければならない
という意味で、「売り手よし、買い手よし、世間よし」の三方よしを経営理念とした。
→企業活動におけるCSRの原型。
- 人やモノの価値を最大限に活用し、ムリ・ムダ・ムラを徹底的になくす。
→3Rや持続可能な社会づくりの先駆。

滋賀県東近江市の歩み

- * 愛東町において、**あいとう菜の花エコプロジェクト**を推進
- * 八日市市内において、**ひがしおうみ市民共同発電所1号機**を設置

平成17年2月11日 八日市市、永源寺町、五個荘町、愛東町、湖東町が合併し、東近江市が誕生

平成18年1月1日 東近江市と能登川町、蒲生町が合併し、現在の姿となる

平成21年5月16日 東近江市SUN讚プロジェクトのキックオフ

平成21年8月5日 **資源エネルギー庁長官から「次世代エネルギーパーク」に認定**

平成22年1月30日 **ひがしおうみ市民共同発電所2号機**が開所

平成22年4月1日 **緑の分権改革**を推進

平成22年4月3日 鳩山由紀夫 第93代内閣総理大臣が来市

平成22年7月1日 環境関連補助金を**太陽の恵み三方よし商品**で交付

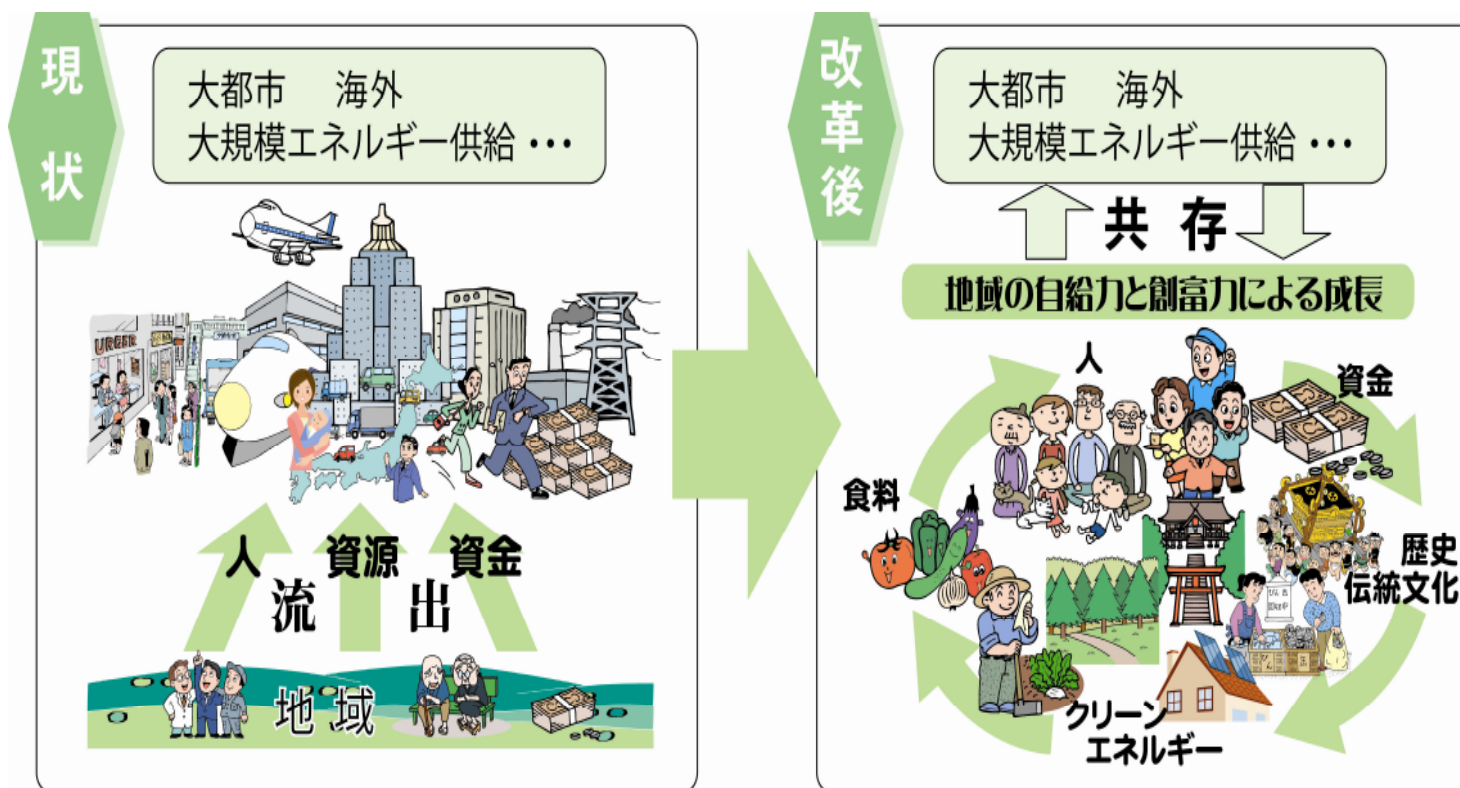
平成22年10月16日 **八日市南ロータリークラブ**が**太陽光発電施設**を設置

平成22年10月20日 東近江市と市内経済団体が**びわ湖環境ビジネスメッセ**に

～22日 共同出展

緑の分権改革の推進

緑の分権改革とは、地域の豊かな自然環境やクリーンエネルギー、安全で豊富な食料、歴史文化などの地域資源を最大限に活用して、地域の絆の再生を図り、地域内で資金が循環するしくみを作り上げていく取り組みです。



次世代エネルギーパーク構想



東近江市次世代エネルギーパーク

環境利用設備 環境教育施設 環境展示施設

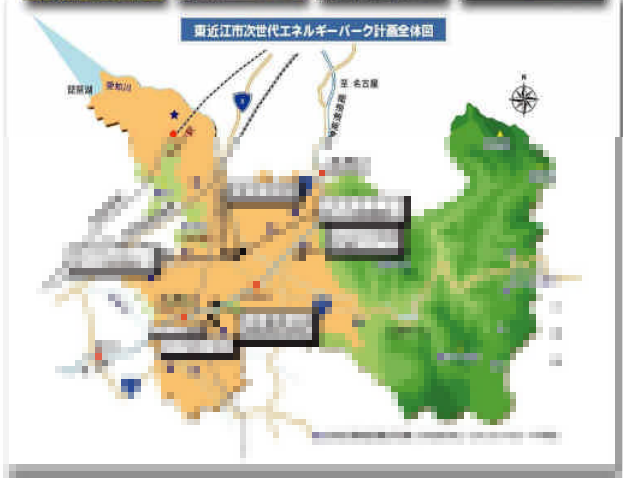
- 環境利用設備**
 - バイオディーゼルの精製プラント
 - 排熱利用設備、太陽光発電施設30kW
- 環境教育施設**
 - 環境展示施設
 - 環境学習施設
 - 環境体験施設
- 環境展示施設**
 - 環境展示施設
 - 環境体験施設
 - 環境学習施設

施設見学情報

エコツアーを企画しています。(随時)
 (窓口) あいとうエコプラザの花館 TEL 0749-46-8100 IP 050-5801-1189
<http://www.city.higashiomi.shiga.jp/manchanakan/>が窓口になります。ただし、本市まで公共交通機関をご利用ください。



東近江市次世代エネルギーパーク計画全体図



問い合わせ先

東近江市生活環境部生活環境課 滋賀県東近江市八日市緑町10番5号
 TEL 0748-24-5633 IP 050-5801-5633 <http://www.city.higashiomi.shiga.jp/>
 東近江市SUNプロジェクトに関するお問い合わせは、J日市商工金庫係 (TEL 0748-22-0186 FAX 0748-22-0188)まで

所在地

中心施設は、希引運動公園 自然エネルギーの活用…市民ファンド太陽光発電施設1号機、2号機
 バイオマス資源の活用…あいとうエコプラザの花館



希引運動公園の完成イメージ図(平成22年10月開園予定)



耳より! エリア情報

東近江市観光協会
 滋賀県東近江市五箇荘電田町2番地3 TEL 0748-48-2100 <http://www.higashiomi.net/kanko/>

太陽光発電の普及促進

○東近江市の世帯データ

- ・全世帯数:41,432世帯(平成23年5月1日現在)
- ・持家世帯数:27,458世帯(平成17年10月1日現在)

○東近江市の住宅用太陽光発電に関するデータ【関西電力様より】

- ・総設置件数:1,557件(平成22年12月31日現在):県下で第二位
- ・総発電出力:5587kW(平成22年12月31日現在)
- ・余剰購入電力量:3,157,266kWh(平成22年1月1日～平成22年12月31日)

○東近江市太陽光発電システム設置補助金

- ・補助金交付額:kW当たり2万円(上限10万円)
- ・太陽の恵み三方よし商品券による交付

<昨年度実績及び今年度予算>

- ・平成22年度交付額:16,650,000円
- ・設置導入出力:837.0kW
- ・平成23年度予算額:18,000,000円(9/16終了)
- ・申請202件・設置導入による総出力:921kW



ひがしおうみ市民共同発電所 1号機

- 設置年月:平成15年12月
- 設置場所:八日市やさい村建物屋根
- 太陽光発電最大出力:5.99kW
- 設置費用:5,250,000円

※滋賀県非営利活動による太陽光発電施設設置支援事業補助金2,036,000円

- 資金協力件数:66件(出資54件、寄付12件)

- 出資協力額:1口5万円

- 年度別償還額(1口当り)

H17年度2,700円

H18年度2,200円

H19年度2,000円

H20年度2,100円

H21年度2,200円

H22年度2,600円

自然エネルギーの見える化と
住民参加



ひがしおうみ市民共同発電所 2号機

- 設置年月:平成22年1月
- 設置場所:FMひがしおうみ社屋屋根
- 発電容量:4.392kW
- 設置費用:2,900,000円
- 資金協力件数:29口
- 出資協力額:1口10万円
- 運営方法:出資者により市民共同発電所運営委員会を組織し、毎年役員会・総会を開催。

- 年度別償還額(1口当り)

H23年度8,000円

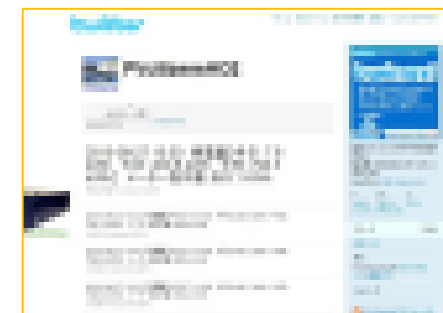
※還元方法:太陽の恵み三方よし商品券による



■日本(世界)初 スマートメータ接続の市民共同発電所

■Twitter上で5分おきに発電量のデータをup

<http://twitter.com/PVcitizensHO2>



参考事例

中日新聞

2010年(平成22年)7月2日(金曜日)

住宅用太陽光発電システム設置

地域商品券で補助



八日市商工会議所で交付される地域商品券＝東近江市の八日市商工会議所で

環境と経済の共存確立へ 市が今月から交付

東近江市で交付している。環境の恵み三方よし商品券と名付けられ、八日市商工会議所で交付される地域商品券は「太陽光発電システム設置補助金を一日の申請で受け付け分かつ、現金ではなく地域商品券で、太陽光発電システムを設置する場合は、環境と経済の共存確立へ市が今月から交付」

一器当たり二万円の補助をしてきたが、これをすべて地域商品券で交付(上限十万円)。

システムの申請受け付けと審査、補助金額の決定は市生活環境課、商品券の発行、交付は八日市商工会議所が担当している。地域商品券は額面五百円単位で、市内の三百二十六店舗で使用でき、市は本年度一千万円を予算化した。

市は「環境に配慮した生活を旨とする市民を支援し、地元商工業の振興も図り、省エネ社会の実現を旨とした環境の三方よしのモデルにしたい」としている。(前嶋英則)

滋賀報知新聞

平成22年7月2日(金) (日刊)

環境対策と地域経済が連携

太陽のめぐみ三方よし商品券

東近江市が申請受付 太陽光発電や雨水貯留など

太陽光発電や雨水貯留など

【東近江市】東近江市は、一般的な対象世帯に
対する環境関連補助金の
交付を現金で行つこ
とを六月三十日までの
申請分を取りやめ、七
月一日から地域商品券
「太陽のめぐみ三方よし
商品券」での交付に切
り変えた。

事務省が推進してい
る「緑の分権改革」の
東近江モデルとして八
日市商工会議所及び市
内六商工会と連携して
地域にやさしい環境づ
くりを給付される助成
金を地域経済の活性化

「東近江市」東近江市は、一般的な対象世帯に
対する環境関連補助金の
交付を現金で行つこ
とを六月三十日までの
申請分を取りやめ、七
月一日から地域商品券
「太陽のめぐみ三方よし
商品券」での交付に切
り変えた。

事務省が推進してい
る「緑の分権改革」の
東近江モデルとして八
日市商工会議所及び市
内六商工会と連携して
地域にやさしい環境づ
くりを給付される助成
金を地域経済の活性化



発行所
滋賀報知新聞社
中野 東近江市中野町1005
TEL0748(23)1111
大津 大津市桑原4丁目5-23
TEL077(527)1111
園部 園部市安曇寺8丁目2-32
TEL0120(25)1111
(株)滋賀報知新聞社
〒520-0001 滋賀県大津市桑原4丁目5-23
TEL077(527)1111
©滋賀報知新聞社(2010年)
◎滋賀報知新聞社

平成22年(2010)
7月2日(金)

八日市南ロータリークラブの取り組み

太陽光発電の売電益で地域活動を支援する

八日市南ロータリークラブの取り組み(グリーンふくろう基金)

【取組内容】

○創立15周年記念事業として太陽光発電装置を布引グリーンスタジアムに設置し市に寄贈。市はクリーンエネルギーの体験学習施設として活用。

○発電容量:5.5kW

○設置費は500万円。会員が資金を拠出。

○売電益(約26万円/年)をグリーンふくろう基金として、地域活動を行う団体に寄付。



八日市南ロータリークラブの概要

- ・設立 1997年(平成9年)
- ・会員数 37人

平成の近江商人『三方よし』

参考事例（売電収益を震災支援に）

滋賀報知新聞 (日曜日出版) 第15076号 平成23年6月8日(水)

市民共同発電所2号機初年度配分

出資1口に8千円還元

【東近江市】市民共同発電所2号機が初年度配分を発表した。出資1口につき8千円を還元する。総発電量は5、688・9kwhに達した。配分金は6月8日(水)に各出資者に振り込まれる。市民共同発電所2号機は、東近江市大津町に設置された。発電機は三菱重工製の100kw型で、年間発電量は約5、688・9kwhと見込まれている。配分金は、出資額に応じて還元される。1口の出資額は100万円である。市民共同発電所2号機は、東近江市大津町の市民共同発電所1号機の増設機として設置された。1号機は平成22年に稼働を開始し、年間発電量は約5、688・9kwhと見込まれている。市民共同発電所2号機は、東近江市大津町の市民共同発電所1号機の増設機として設置された。1号機は平成22年に稼働を開始し、年間発電量は約5、688・9kwhと見込まれている。

総発電量 5、688・9 kwh

発行所 滋賀報知新聞社
 〒520-0801 東近江市大津町4丁目5-23
 TEL:077-4812311 FAX:077-4812312
 〒520-0801 東近江市大津町4丁目5-23
 TEL:077-4812311 FAX:077-4812312

平成23年(2011) 6月8日(水)

滋賀報知新聞 (日曜日出版) 第15082号 平成23年5月22日(日)

自然エネルギーで震災地支援

売電収益金で義援金寄附

【東近江市】市民共同発電所2号機が初年度配分を発表した。出資1口につき8千円を還元する。総発電量は5、688・9kwhに達した。配分金は6月8日(水)に各出資者に振り込まれる。市民共同発電所2号機は、東近江市大津町に設置された。発電機は三菱重工製の100kw型で、年間発電量は約5、688・9kwhと見込まれている。配分金は、出資額に応じて還元される。1口の出資額は100万円である。市民共同発電所2号機は、東近江市大津町の市民共同発電所1号機の増設機として設置された。1号機は平成22年に稼働を開始し、年間発電量は約5、688・9kwhと見込まれている。

発行所 滋賀報知新聞社
 〒520-0801 東近江市大津町4丁目5-23
 TEL:077-4812311 FAX:077-4812312
 〒520-0801 東近江市大津町4丁目5-23
 TEL:077-4812311 FAX:077-4812312

平成23年(2011) 5月22日(日)